

## CO2排出量削減に向けた取組みについて

東邦銀行（頭取 佐藤 稔）は、持続可能な地域社会の実現に向け、グループ一体でCO2排出量削減に向けた取組み強化してまいります。

### 記

持続可能な社会の実現に向けた世界的な機運の高まるなか、当行はサステナビリティ経営の実践を一層強化していくため、2023年3月7日付で総合企画部サステナビリティ戦略推進課を設置し、経営一体となり当行グループの推進体制強化を進めております。

新たな体制のもと、当行グループは「とうほうSDGs宣言」に基づく戦略の更なる充実を図り、事業活動を通して経済的価値と社会的価値の好循環を創出していくことで、地域経済の持続的発展に貢献してまいります。

今回、とうほうSDGs宣言の「環境保全（持続可能な環境の保全に貢献する）」の取組み強化を目的として、CO2排出量削減に向けた取組みを進めてまいります。

また、地域・お客さまと連携して地域社会の脱炭素化に向けた取組みを進め、「オール福島」でカーボンニュートラルの実現に向けた機運を高めてまいります。

### 1. 燃料電池自動車「MIRAI」の導入

（株）クラシマ様による水素ステーション開設(2023年3月29日)に合わせて、当行2台目となるMIRAI(福島トヨタ自動車)を導入します。

納車時期は2023年7月頃の予定です。

営業車両には電気自動車やハイブリッド車などのエコカーへの移行を強化してまいります。



いわき営業部で使用中のMIRAI  
(2019年3月導入)

### 2. 電気自動車（EV）用充電設備の設置

電気自動車の普及を後押しする取組みとして、本店駐車場にお客さま向けのEV用充電設備を設置いたします。

カーポートにはソーラーパネルを設置し、充電する電気の一部にグリーン電力を使用します。

また、発電した電気をコンセントとして活用できる蓄電設備を設けて、地域のBCP対策にも努めてまいります。

運用開始は2023年秋の予定です。

### 3. 関連するSDGs



東邦銀行グループでは、『とうほうSDGs宣言』を制定し、グループ全体で地域経済の活性化や社会的課題の解決に向けた取組みを通して“地域社会に貢献する会社へ”を目指しています。

以上